

令和6年度第1回学校運営協議会（報告）

～今年度のテーマは「校長の望む学校の姿になっている？」～

令和6年5月13日(月) 新しいメンバーを迎えての第1回学校運営協議会を開催しました。
委員長は満場一致で、昨年度に引き続き北里大学獣医学部教授 坂本徹先生を選出しました。

【新メンバー紹介】

今年度から新たに学生団体レスタの東 右京(あずま うきょう)さん、そして本校事務長 笠井 和良(かさ い かずよし)、教諭 小田桐 章希(おだぎり あき)がメンバーとして加わりました。

【令和6年度学校経営について】

今年度の学校運営について、できたてのグランドデザインを示しながら、校長が説明しました。

【開校30周年記念式典について】

11月2日(土)に開催を予定している「開校30周年記念式典」について、計画の進捗状況を説明しました。



【令和6年度学校運営協議会年間計画について】

第1回	・今年度の学校経営について ・授業デモンストレーション
第2回	・委員によるプレゼンテーション 「私こんなことをやっています」 ・拡大井戸端会議 「ポリシー実現のために」
第3回	・委員による授業参観 ・井戸端会議 「望む姿に近づくために」
第4回	・学校評価 ・次年度の学校経営計画の検討

今年度は「授業」に焦点を当て、昨年度以上に学校運営協議会委員の皆さんのアドバイスをいただきながら、学校運営をしていくよう、左表のような計画を立てました。



※第2回は、本校全教職員も参加しての拡大井戸端会議を予定しています。



裏面も御覧ください。

【井戸端会議（体験）「こんなことやっています（授業デモンストレーション）」】

病気により通学状況が安定しない生徒を対象に昨年度から本校で本格的に取り組んだ「オンラインによる遠隔授業」を、委員の皆さんに体験していただきました。



「昨年度の実施状況についての説明」



「遠隔授業体験（受信側）」



「遠隔授業体験（発信側）」



「こんな使い方もあるのでは？」

デモンストレーションの後には、井戸端会議で意見交換。



<いただいた御意見から>

- ・ 実際に授業を受けると、タブレット端末の操作が難しく難儀したが、授業はとてもわかりやすかった。
- ・ 高等学校在学期間はまさにコロナ禍にあり、オンライン授業をしていた。
- ・ 大学でもコロナ禍においてはオンライン授業が当たり前で、逆に対面授業が苦手な学生がいる。またマスクを外すことに抵抗のある者も少なからず在籍する。
- ・ 起立性調節障害の生徒は、市内中学校に在籍すると思われる。本校の実践がロールモデルとなるとよい。

第1回学校運営協議会を総括して坂本委員長から

「ざっくばらんにお話しをする雰囲気ができていて、とてもよいスタートを切ることができた。今度ともよろしくお願ひしたい」とのお言葉をいただきました。

次回は7月29日（月）、本校の全教職員も加わっての拡大井戸端会議を予定しています。